



中井智弥

二十五絃箏コンサート

がん研ホスピタルコンサート

2016年12月16日(金)17:00~17:40

(1階ホスピタルストリート)



がん研有明病院
THE CANCER INSTITUTE HOSPITAL OF JFCR

プログラム

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード (二十五絃箏)

(賛美歌) 聖しこの夜 (二十五絃箏)

(賛美歌) アメイジンググレース (二十五絃箏)

中井智弥 紅蓮の炎 (二十五絃箏)

お座敷唄コーナー

端唄 木遣りくずし (唄・三味線)

小唄 とんがらし (唄・三味線)

端唄 梅は咲いたか (唄・三味線)

中井智弥 花のように (二十五絃箏)

プロフィール

中井智弥 (なかい ともや)

二十五絃箏・箏・三絃演奏家・作曲家

6歳の時に箏と出会う。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。

伝統的な箏や地歌三絃の演奏も行いつつ、音域を広げた「二十五絃箏」の演奏をメインに活動。神話・日本の古い文学作品・お能等を題材に新しい感覚で作曲し、様々なジャンルとコラボレーションを行っている。

Eテレにて「おかあさんといっしょ」「花鳥風月堂」等に出演。

2014年ソロアルバム「INFINITY」、2015年「TRADITIONAL」をリリース。2016年三重県文化奨励賞受賞。

海外公演においては、2007年国際交流基金海外公演主催事業

「メキシコ移住110周年事業、日チリ修好110周年事業」でメキシコ・チリ・ドミニカ共和国を巡演し賞賛をうける。また外務省より文化使節としてタイ・ベトナムに派遣され、日メコン交流年オープニングイベントを飾る。帰国後、総理官邸にてベトナム書記長との晚餐会で凱旋公演を行い賞賛を受ける。

2013年在エストニア日本大使館主催でエストニア三都市を巡演。2014年国際交流基金ニューデリー日本文化センター主催でニューデリー、ラクナウ、グワハティを巡演。2015年国際交流基金主催事業で、フランス・イタリア・スペインを巡演。2015年芸歴30周年を記念し、東京、アメリカ、リトアニア、スウェーデン、フィンランド、スイス、ポルトガルでリサイタルを開催(在日本大使館主催)。



ホスピタルコンサートのご報告



12月には中井智弥さんをお招きして、二十五絃箏と三味線によるコンサートを行いました。お箏でも大変珍しい二十五絃箏を一目見たいと、多くの方が立ちあがって二十五絃箏の演奏を興味深く聞いていらっしゃいました。クリスマス時期ということもあり、お箏でクラシックや賛美歌、自身が作曲されたという『紅蓮の炎』など5曲を披露してくださいました。二十五絃箏はお箏の中でも新しい楽器だそうで、日本の楽器ですが、ハープのような音色も出すことができ幅広いジャンルの曲を奏でてくださいました。また、三味線でお座敷唄を3曲披露してくださいました。中井さんより「みなさんも一緒に歌いましょう」と言って歌詞や掛け声を教えてくださいました。会場の皆さんも楽しそうに一緒になってお座敷唄を歌っていらっしゃいました。中には手拍子をしてくださる方もいらっしゃるほどで、とても楽しい時間となりました。アンコールでは二十五絃箏で『朧月夜』を披露してくださいました。涙ぐんで演奏に耳を傾ける方や目を閉じて演奏を聴かれる方もおられ、とても感動されているご様子が伺えました。2016年最後のホスピタルコンサートは、笑顔と感動であふれるコンサートとなりました。中井智弥さん、素晴らしいコンサートを本当にありがとうございました。